

「江別市小中一貫教育」☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



つなぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和8年9月18日

第81号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

楽しむ！選ぶ！決める！部活動体験！！

～野幌中学校区 大麻東中学校区 大麻中学校区 江陽中学校区 第二中学校区 第三中学校区～

夏季休業中に6つの中学校区で部活動体験が行われました。数日に渡って日程を組み、余裕を持って複数の部活動を体験できるような工夫（野幌中学校区、大麻東中学校区、江陽中学校区）や日程を集中させて1日で複数の部活動を体験できるような工夫（大麻中学校区、第二中学校区、第三中学校区）が行われており、どの中学校区も子どもたちが体験したい部活動を自由に選ぶことができるようにしていました。

また、先輩が体験メニューを決めたり、活動の仕方を教えたりする等、小学生と中学生が交流できるようにしている部活動もたくさんありました。さらに、生徒会が小学生の受付や引率をする、お手本の演奏を披露する（吹奏楽部、マンドリン部）等の取組を行っている中学校区もありました。

実施体制上の工夫としては、部活動の指導は中学校の先生方が行っていますが、小学生の健康や安全管理に留意したり、出欠をとったりするのは、小学校の先生方が担う等、中学校区内の連携・協働体制が整えられているのが素晴らしいです。

中学校の部活動は、生徒の自主性や自発性を育む貴重な場面となっており、スポーツや文化、科学等に親しむ活動を通して学習への意欲向上や責任感・連帯感の涵養等、様々な面での波及効果を生むものでもあります。小中一貫教育が始まる前は、中学校に入学してから初めて部活動を体験していましたが、今は小学6年生の段階で体験できるので、入部前によく考え、目標や期待を抱いて部活動に取り組むことができるようになっていきます。

※今回実施されていない他の中学校区は、秋休みに合わせて部活動体験を計画しています。また、スペースの関係上、各中学校区4つの部活動のみ写真を掲載していますが、他にもたくさんの部活動体験が行われました。

野幌中学校区(野幌小・東野幌小・野幌若葉小・野幌中)



吹奏楽部



美術部



卓球部



サッカー部

大麻東中学校区(大麻東小・大麻泉小・大麻東中)



バレーボール部



テニス部



吹奏楽部



美術部

大麻中学校区(大麻小・大麻西小・文京台小・大麻中)



美術部



サッカー部



陸上部



剣道部

江陽中学校区(豊幌小・江別太小・江陽中)



テニス部



吹奏楽部



卓球部



バレーボール部

第二中学校区(第二小・第二中)



バスケットボール部



バレーボール部



バドミントン部



吹奏楽部

第三中学校区(第一小・北光小・いずみ野小・第三中)



マンドリン部



剣道部



野球部



パソコン部

実施する上で工夫している点



体験メニューの明示(野幌中美術部・大麻中美術部)
※小学生も活動のゴールがわかります。



参加者の受付や活動場所への引率(第三中生徒会)
※生徒会が小学生のお世話をしてくれます。



「江別市小中一貫教育」☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



つなぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和8年9月18日

第82号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

わかった！嬉しい！先輩、かっこいい！ 小学校夏休み学習会への中学生ボランティア参加！！

～江陽中学校区 第一中学校区 第三中学校区 第二中学校区 野幌中学校区 大麻東中学校区 中央中学校区～

小学校の夏休み学習会に中学生が参加して学習支援をする取組が今年度も複数の中学校区で行われました。この取組は、小学生にとっては、中学生に教えてもらうことで前期の学習の復習になる他、中学生を近い将来の目指す姿としてモデル化することになっています。また、中学生にとっても、小学生に教えることで自己有用感の醸成や教師という職業を今後のキャリア選択の1つに考える機会となる等、様々な効果があります。



江陽中生の活躍の様子（豊幌小・江別太小）



野幌中生の活躍の様子（野幌若葉小） 第二中生の活躍の様子（第二小）

第三中生と第一中生の活躍の様子（第一小）



大麻東中生の活躍の様子（大麻泉小・大麻東小）

中央中生の活躍の様子（刈穂小・中央小）

小学4年生と中学1年生が一緒に体力測定！ ～大麻東中学校区 小中合同体力づくり～

8月31日（月）に大麻東小と大麻泉小で小中合同の体力づくりの取組（授業）が行われました。実施対象学年は、小学4年生と中学1年生で、中学生が自分の出身校に出向き、一緒に新体力テストの種目等に挑戦しました。小学校の先生がメイン担当を務め、小学校2校で共通して取り組んでいるウォーミングアップからスタートし、50m走の練習や反復横とび、立ち幅とびの記録測定を行いました。

実施後には感想交流が行われ、小学生からは「中学生の反復横とびのスピードが速くて

すごかったです。立ち幅とびも2mを超えていたのでびっくりしました。」等の発表がありました。中学生からは「自分よりも小学生の身体能力が優れているなどと思いました。久しぶりに小学校に来て、ほっこりしました。」等の感想が出されました。



立ち幅とびの測定（左が大麻東小・右が大麻泉小）

片付けも一緒に（大麻東小）

休憩で談笑（大麻泉小）

中学校区で授業観を共有し、系統性や連続性のある指導を ～中央中学校区 学校教育指導の相互参加と教科指導連携研修～

9月2日（水）に中央小の学校教育指導に対雁小と中央中の先生方が参加し、3日（木）には、中央中校区独自の「教科指導連携研修」が行われて対雁小と中央小の先生方が中央中2年生の社会科の授業を参観しました。これらの取組は、小中の先生方がお互いに授業を見合いながら指導技術を学び合うことや、授業観（授業像）の共有等に寄与しています。また、授業参観だけでなく、意見交流（紙面）や研究協議にも参加することで、3校の校内研究・日常実践の交流がより一層図られ、小中一貫教育における「系統的な指導」や「一貫した指導」の充実にもつながっています。



中2社会科の授業を参観

子どもたちのために学校と地域の連携・協働を進めていく ～北光小学校 えべつ型コミュニティ・スクール(CS)～

夏休みが明け、市内の各CSでは、2回目の学校運営委員会が開催されています。9月3日（木）には、北光小CSが学校中間評価や開校40周年記念事業、農業体験学習等に関する熟議を行いました。北光小では、小規模校の利点を生かし、学校と地域の絆を大切にしたい学校経営が展開されており、学校運営委員会においても「地域とともにある学校づくり」の視点から、学校を温かく支援する意見等がたくさん出されています。



北光小CSの熟議の様子

4校のえべつ型コミュニティ・スクールで交流を深める ～大麻中学校区 合同学校運営委員会～

9月7日（月）に大麻小、大麻西小、文京台小、大麻中の4校合同の学校運営委員会が開催されました。はじめに会場校の大麻中の授業を参観し、その後の合同学校運営委員会で感想の交流を行いました。次に、中間学校評価や学力の状況、学校支援、PTA活動、施設整備の方向性、防災学習の検討等について、CSごとに熟議を行いました。最後に、各CSの熟議内容を交流し、小中一貫教育の取組状況や次年度以降の中学校区CSの進め方についても意見交換を行いました。大麻中学校区では今後も4校での連携・協働を進めていきます。



4校合同CSとして熟議！